

時事文翻訳添削ノートから

私は毎年授業で時事文翻訳の添削を行っています。翻訳に挑む学生さんたちに具体的な事例に沿って役に立つ情報をご紹介します。

情報 1

本文 P2 の 3 行目の“**成为**”に注目しましょう。

“**为**”はいろいろな動詞の後ろに用いられ、動作の結果、何かに変わる、成ることを示します。一つの複合動詞のようにもなっていますが、例えば[“**变为**”～](～に変わる)が[“**变**”～“**为**”～](～を一に変える)と関連するように、兼語文の形式とは極めて深い関係があります。

“**成为**”“**变为**”のほかに、“**认为**”“**作为**”などが良く使われます。

情報 2

本文 P2 の 5 行目に“**段**”という量詞があります。

語注には、この文に沿った注として「話の長さの数え方」としてありますが、本来の意味は、一区切りのものを示します。したがって、「**区間**」の意味でもよく使われ、街の一定の市街区間や高速道路や鉄道の区間、川の流域の区間などにもよく使われます。

“**地段**”“**路段**”“**河段**”がその例で、更に“**时段**”(時間帯)といった使い方もあります。